



青森県基本計画

未来を変える挑戦

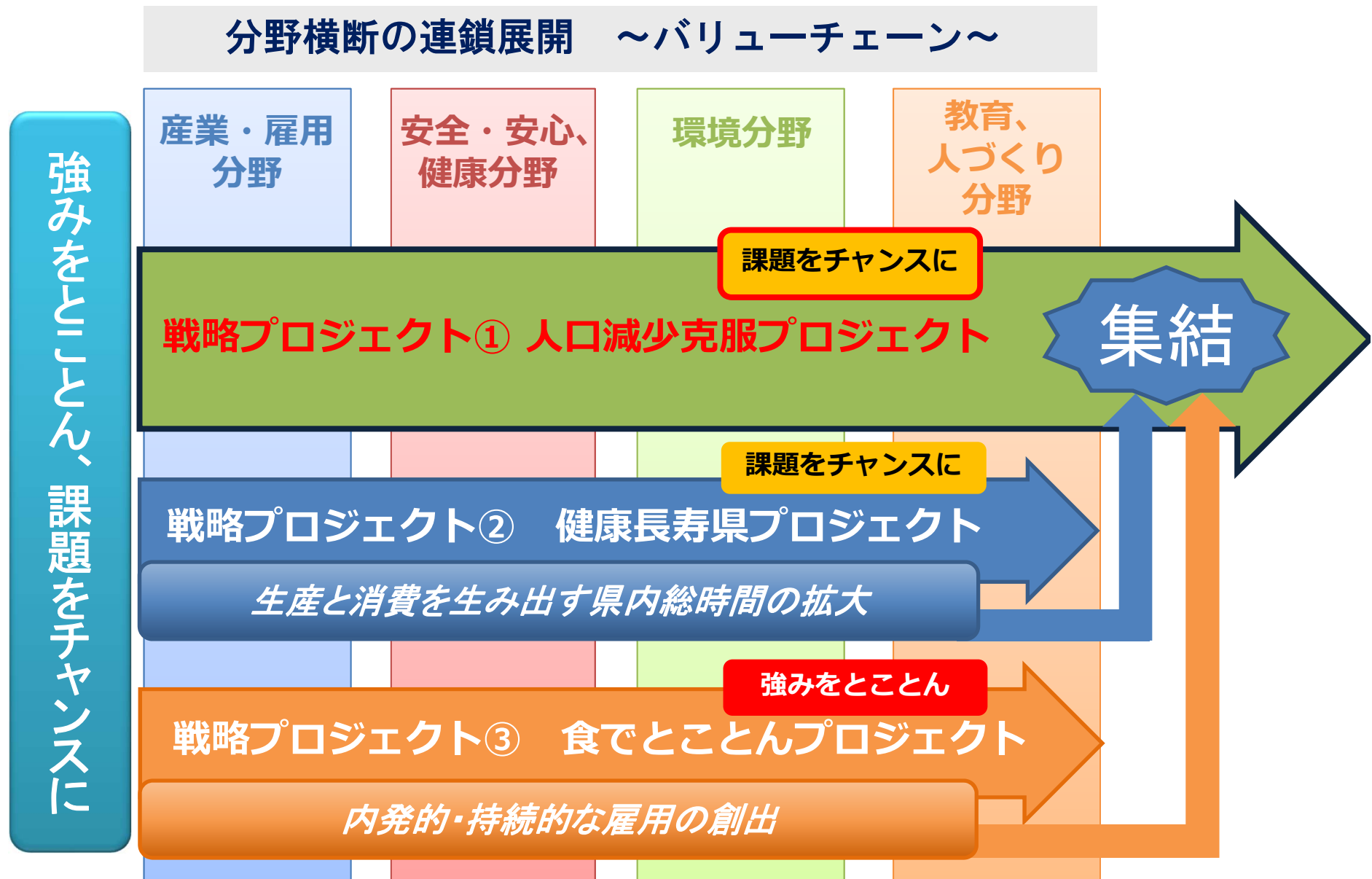
～強みをとことん、課題をチャンスに～

Aomori Prefectural Government Master Plan

Changing the Future of Aomori
Breakthrough Innovation

<計画期間:平成26年度～30年度>

■ 3つの「戦略プロジェクト」



①人口減少克服プロジェクト

27事業 328,161千円

人口減少社会
においても
持続可能な
地域をつくる

- 地域課題の克服
- 持続可能で元気な地域づくり



里山の荒廃、空き家増加などに早期に対応、地域が主体となった取組を全庁を挙げて推進

7事業 99,139千円

人口増加に
つながる
仕組みを
つくる

- 結婚支援
- 雇用の場の確保



独身男女の出会いの場の創出など結婚支援、働きやすい環境づくり、若者の雇用の場の確保、県外からの人財誘致などを推進

8事業 104,988千円

交流人口を
増やす仕組み
をつくる

- 県内の魅力アップ・情報発信
- 北海道新幹線開業に向けた取組

本県の更なる魅力の発掘と磨き上げ、県民のおもてなしの向上、国内外への戦略的な情報発信

12事業 124,034千円



農山漁村の「地域経営」

6次産業化

みその商品化や豆腐・豆乳など大豆加工品を開発、加工施設を導入。



販路開拓

産地直売施設「かあちゃん直売所」をオープン。組合の加工施設で作ったこうじみそをはじめ、米や野菜を販売。



農山漁村の「地域経営」の概念

「地域」を一つの会社と見立てて経営していく考え方



付加価値と雇用の創出
農山漁村地域の持続的・自立的発展

農事組合法人 赤沼営農組合（十和田市）

平成16年に集落営農組織として発足、
平成19年設立・登記

- 構成員数 70名
- 経営面積 水稻約80ha、小麦約28ha、大豆約32ha



生産力の向上

水田乾田直播技術や県内初の大豆乾燥調製施設、にんにくなど高収益作物の導入等により生産力と収益性を向上。



地域交流

保育園児との交流会や障害者の農作業体験を受け入れ。

